



平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年7月31日

上場会社名 加賀電子株式会社

上場取引所 東

コード番号 8154 URL <http://www.taxan.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 塚本 外茂久

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 川村 英治

TEL 03-4455-3111

四半期報告書提出予定日 平成24年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	49,686	△9.7	△289	—	△282	—	△350	—
24年3月期第1四半期	55,001	△7.9	247	△73.0	372	△62.5	114	△79.2

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 △865百万円 (—%) 24年3月期第1四半期 △406百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	△12.71	—
24年3月期第1四半期	4.16	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第1四半期	107,727	46,607	41.9
24年3月期	114,714	47,936	40.5

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 45,158百万円 24年3月期 46,410百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	15.00	—	15.00	30.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	15.00	—	15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	104,000	△10.5	△200	—	△100	—	△300	—	△10.87
通期	230,000	0.1	1,500	△27.4	1,800	△29.9	1,000	9.4	36.24

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期1Q	28,702,118 株	24年3月期	28,702,118 株
② 期末自己株式数	25年3月期1Q	1,105,227 株	24年3月期	1,105,201 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期1Q	27,596,898 株	24年3月期1Q	27,597,462 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報.....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報.....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報.....	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報.....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する情報.....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動.....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用.....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示.....	3
3. 四半期連結財務諸表.....	4
(1) 四半期連結貸借対照表.....	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書.....	6
(3) 継続企業の前提に関する注記.....	8
(4) セグメント情報等.....	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記.....	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災からの復興需要により設備投資や住宅投資に持ち直しの動きが見られ、またエコカー補助金に伴う自動車販売などにより個人消費が増加するなど回復傾向にて推移いたしました。また欧州財政問題を背景とした円高・株安の進行や貿易収支の赤字など、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社グループが属するエレクトロニクス業界におきましては、薄型テレビを中心とするデジタル家電関連製品については依然として厳しい市場環境が続いておりますが、スマートフォンやタブレットPCなど携帯情報市場は堅調に推移いたしました。

かかる環境の中で、当社グループは、グループ全体の連携を強めながら、既存大手顧客への拡販と新商材の開拓およびLED照明などの環境関連商品の拡販を行った結果、車載関連などの成長市場や海外におけるEMS^(注)の売上高が拡大しましたが、デジタル家電市場の低迷など当社グループを取り巻く環境は予想以上に厳しく、第1四半期連結累計期間における売上高は49,686百万円（前年同四半期比9.7%減）、営業損失は289百万円（前年同四半期は営業利益247百万円）、経常損失は282百万円（前年同四半期は経常利益372百万円）となり、また、四半期純損失は350百万円（前年同四半期は四半期純利益114百万円）となりました。

(注) Electronics Manufacturing Serviceの略語。製品の開発・生産を受託するサービス。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

①電子部品事業（半導体、一般電子部品、EMSなどの開発・製造・販売など）

電子部品事業は、車載関連向け電子部品や半導体および海外における空調機器向けなどのEMSビジネスに伸長がありましたが、国内におけるアミューズメント機器向けおよび海外での日系デジタル家電メーカー向け電子部品や半導体の受注が減少した結果、売上高は37,366百万円（前年同四半期比5.2%減）となり、セグメント利益は101百万円（前年同四半期比44.9%減）となりました。

②情報機器事業（パーソナルコンピュータ、PC周辺機器、写真・映像関連商品およびオリジナルブランド商品などの販売など）

情報機器事業は、パーソナルコンピュータおよび周辺機器など既存商品の拡販に努めましたが、家電量販店や専門店向けメモリーカード関連商品の売上高が商流変更の影響などにより減少した結果、売上高は9,180百万円（前年同四半期比26.8%減）となり、セグメント損失は193百万円（前年同四半期はセグメント利益54百万円）となりました。

③ソフトウェア事業（CG映像制作、アミューズメント関連商品の企画・開発など）

ソフトウェア事業は、アニメーションのCG制作やアミューズメント機器用画像処理ならびにゲームソフトおよび新規商材の販売に注力しましたが、ゲームソフトの売上高減少や発売時期の延期などにより、売上高は636百万円（前年同四半期比11.3%減）、セグメント損失は169百万円（前年同四半期はセグメント利益35百万円）となりました。

④その他事業（エレクトロニクス機器の修理・サポートやスポーツ用品の販売など）

その他事業は、東日本大震災により影響を受けたゴルフ用品販売事業などが回復をみせました。その結果、売上高は2,503百万円（前年同四半期比8.5%増）となり、売上総利益率の低下によりセグメント損失は21百万円（前年同四半期はセグメント利益13百万円）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末における総資産は107,727百万円（前連結会計年度比6,986百万円の減少）となりました。これは主に売掛債権の減少などによるものであります。

負債につきましては、61,120百万円（前連結会計年度比5,656百万円の減少）となりました。これは主に仕入債務の減少などによるものであります。

純資産につきましては、46,607百万円（前連結会計年度比1,329百万円の減少）となりました。これは主に四半期純損失及び剰余金の配当によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

①平成25年3月期第2四半期（累計）連結業績予想（平成24年4月1日～平成24年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	108,000	300	500	300	10.87
今回発表予想（B）	104,000	△200	△100	△300	△10.87
増減額（B）－（A）	△4,000	△500	△600	△600	－
増減率（％）	△3.7	－	－	－	－
（ご参考）前期第2四半期実績 （平成24年3月期第2四半期）	116,237	771	895	301	10.92

②平成25年3月期通期の連結業績予想（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	234,000	2,200	2,700	1,600	57.98
今回発表予想（B）	230,000	1,500	1,800	1,000	36.24
増減額（B）－（A）	△4,000	△700	△900	△600	－
増減率（％）	△1.7	△31.8	△33.3	△37.5	－
（ご参考）前期実績 （平成24年3月期）	229,856	2,067	2,569	914	33.13

③業績予想の理由

わが国経済において、震災からの復興需要などを背景に緩やかな回復基調にあるものの、欧州財政問題の長期化による欧州経済の停滞および米国や新興国での景気減速懸念、さらには円高や株安の進行など先行き不透明な状況が続いております。

このような状況の中で当社グループは、グループ全体の連携を強めながら、既存顧客への拡販や新商材の開拓などに注力してまいりましたが、当社をとりまく環境は予想以上に厳しく、デジタル家電やアミューズメント機器向け電子部品や半導体の受注の減少に加え、情報機器の取扱高が減少したことなどにより、売上高・利益ともに当初の見込みを下回り、第2四半期連結累計期間の業績予想を上記の通り修正するものであります。

なお、通期の業績予想につきましても、引き続き厳しい環境にて推移すると思われますので、上記のとおり修正いたします。

2. サマリー情報（注記事項）に関する情報

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,775	9,437
受取手形及び売掛金	55,979	48,296
有価証券	74	74
商品及び製品	17,104	17,335
仕掛品	334	788
原材料及び貯蔵品	4,115	4,462
繰延税金資産	861	820
その他	6,272	5,750
貸倒引当金	△144	△68
流動資産合計	94,374	86,898
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,945	3,069
機械装置及び運搬具（純額）	1,492	1,552
工具、器具及び備品（純額）	926	951
土地	4,077	4,077
建設仮勘定	45	155
有形固定資産合計	9,487	9,805
無形固定資産		
のれん	253	217
ソフトウェア	800	711
その他	1,191	1,243
無形固定資産合計	2,245	2,172
投資その他の資産		
投資有価証券	4,032	4,149
繰延税金資産	341	513
その他	5,911	5,854
貸倒引当金	△1,678	△1,667
投資その他の資産合計	8,607	8,850
固定資産合計	20,340	20,829
資産合計	114,714	107,727

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	41,748	35,989
短期借入金	11,084	12,860
未払法人税等	1,082	372
役員賞与引当金	52	37
その他	5,505	5,229
流動負債合計	59,474	54,489
固定負債		
長期借入金	2,833	2,384
退職給付引当金	1,579	1,596
役員退職慰労引当金	1,399	1,328
その他	1,491	1,321
固定負債合計	7,303	6,631
負債合計	66,777	61,120
純資産の部		
株主資本		
資本金	12,133	12,133
資本剰余金	13,912	13,912
利益剰余金	25,038	24,274
自己株式	△1,333	△1,333
株主資本合計	49,751	48,987
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△653	△745
繰延ヘッジ損益	△24	4
為替換算調整勘定	△2,663	△3,087
その他の包括利益累計額合計	△3,341	△3,828
新株予約権	0	0
少数株主持分	1,526	1,448
純資産合計	47,936	46,607
負債純資産合計	114,714	107,727

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	55,001	49,686
売上原価	47,954	43,545
売上総利益	7,046	6,141
販売費及び一般管理費	6,799	6,431
営業利益又は営業損失(△)	247	△289
営業外収益		
受取利息	18	11
受取配当金	38	36
受取手数料	48	46
その他	94	90
営業外収益合計	200	185
営業外費用		
支払利息	34	32
為替差損	16	118
その他	24	26
営業外費用合計	75	177
経常利益又は経常損失(△)	372	△282
特別利益		
固定資産売却益	3	2
その他	0	—
特別利益合計	3	2
特別損失		
固定資産除却損	3	1
投資有価証券評価損	32	82
減損損失	3	—
ゴルフ会員権評価損	16	1
その他	8	0
特別損失合計	64	85
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	311	△365
法人税、住民税及び事業税	223	195
法人税等調整額	△33	△178
法人税等合計	190	17
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	121	△383
少数株主利益又は少数株主損失(△)	6	△32
四半期純利益又は四半期純損失(△)	114	△350
少数株主利益又は少数株主損失(△)	6	△32
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	121	△383

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△354	△88
繰延ヘッジ損益	△0	28
為替換算調整勘定	△172	△422
その他の包括利益合計	△528	△482
四半期包括利益	△406	△865
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△413	△838
少数株主に係る四半期包括利益	6	△27

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

(セグメント情報)

前第1四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	四半期連結 財務諸表 計上額 (注)2
	電子部品 事業	情報機器 事業	ソフトウェ ア事業	その他事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	39,429	12,546	717	2,308	55,001	—	55,001
セグメント間の内部 売上高又は振替高	336	159	704	348	1,548	△1,548	—
計	39,765	12,705	1,421	2,656	56,550	△1,548	55,001
セグメント利益	184	54	35	13	287	△40	247

(注)1.セグメント利益の調整額△40百万円には、セグメント間取引消去△20百万円、のれんの償却額△19百万円が含まれております。

2.セグメント利益は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	四半期連結 財務諸表 計上額 (注)2
	電子部品 事業	情報機器 事業	ソフトウェ ア事業	その他事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	37,366	9,180	636	2,503	49,686	—	49,686
セグメント間の内部 売上高又は振替高	246	209	209	839	1,505	△1,505	—
計	37,612	9,390	846	3,342	51,192	△1,505	49,686
セグメント利益又は 損失(△)	101	△193	△169	△21	△282	△7	△289

(注)1.セグメント利益の調整額△7百万円には、セグメント間取引消去9百万円、のれんの償却額△16百万円が含まれております。

2.セグメント利益又は損失は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業損失と調整を行っております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。